



100% DESIGN TOKYO :

テクノロジーが変える照明デザイン (2/2)

最新ページへ 1 2

ボタン1つで部屋の情景を変える照明

次に紹介するのは、FEEL DESIGNブースで目撃したイタリア製のユニークな照明器具「muvis」（ムービス）。曲線を用いたスタンドに八口ゲンランプを3つ並べたカラフルな照明器具で、リモコンで照明の向きや角度、明るさなどを自由に設定することができる。



「muvis」（ムービス）。曲線が2.5キログラムで、重量感の低さ、天井や壁付けにも対応する

スタンド部には、縦軸/横軸を各180度動かす回転機構を搭載。リモコンには方向キーのほか、照度を変える「Lum」キーや数字キーがあり、各数字キーには任意の角度や明るさをメモリー可能。ボタンをワンタッチするだけで、明るさスポットライトが真っ赤な状態に変化する。

色が変わる仕組みは、中央の八口ゲンランプに取り付けられたフィルターだ。たとえば赤い光にするフィルター（赤以外の光を遮断する）を蓋け、中央のランプだけを点けて壁に向ければ「レイタ」状掛け。中央のライトを消し、左右のランプを点灯して部屋の内側に向けてとスポットライトになる仕組みだ。muvisは最大で19の設定をメモリーしておける。



ランプは50ワットで、中央のランプだけフィルターを調整可能。左右のランプと中央のランプは独立して明るさを調整できる

FEEL DESIGNでは、muvisを2009年の春頃に国内で発売する予定だ。ボディカラーはオレンジ、ブラック、ホワイトの3種類にこだわえ、「特注で何色が追加する予定もある」という。価格は10万円程度になる見込みだ。

なお、muvisはイタリア製のため八口ゲンランプのソケット形状が日本のものと異なり、国内で流通しているランプをそのまま適用することはできない。このため同社では交換用のランプも一緒に扱う予定だという。ちよつと手間はかかるかもしれないが、室内のイメージをボタン1つで変えることのできる照明。ちよつと物置をそそられる。

部屋そのものを変えるシート